

図書館だより

2026年2月号 (NO.192)

大竹市立図書館



〒739-0605 大竹市立戸1丁目6-1

TEL 0827-52-5338

<http://www.toshotoke.hiroshima.jp/>

2月 (Feb)						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28

3月 (Mar)						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				



お知らせ



HP

YouTube

←○はお話会・■は休館日です
☆開館時間

10:00~18:00

(日曜日 9:00~17:00)

☆貸出冊数 1人 10 冊

(うち AV 資料 2 点)

☆貸出期間 2 週間



冬のおはなし会スペシャル

「英語と日本語でおはなし会」

とき：2月 21日（土）11時～

ところ：ギャラリーおおたけ1

対象：幼児・小学生・保護者

講師：片山 由利子さん（読み聞かせ講師）



野菜作り教室～液体肥料をつくってみよう～

とき：3月 5日（木）13:30～

ところ：総合市民会館2階第1研修室

定員：大人 15 人（申込順）

講師：農山漁村文化協会

持参物：空のペットボトル1本(500ml のもの)

申込み：2月 1日（月）から

電話または大竹市立図書館へ



講師の山根玲子先生を、お迎えして
楽しく音読をしました。

おおたけ手すき和紙で クリスマスツリーを作ろう！



和紙のオーナメントでひと味違った
クリスマスツリーが出来ました。

おはなし会【毎月第2金曜日】

☆おひざにだっこのおはなし会（赤ちゃん向け）

とき：2月 13日（金）10:30～

ところ：ギャラリーおおたけ3

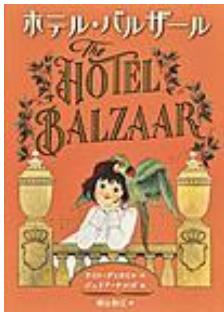
☆親子で楽しむおはなし会（1歳以上向け）

とき：2月 13日（金）11:00～

ところ：ギャラリーおおたけ1

新刊案内

子どもの本



「ホテル・バルザール」
ケイト・ディカミロ／作
ジュリア・サルダ／絵
横山 和江／訳
(偕成社)

戦地にいった父の消息がとだえ、家を追われたマルタと母は、ホテル・バルザールへやってきた。ある日、マルタはミステリアスな伯爵夫人から「7つの物語を聞かせてあげる」と言われ…。その物語に隠されたメッセージとは?



「サグラダ・ファミリアの謎とアントニ・ガウディ」
鳥居 徳敏／監修
(岩崎書店)



「クッキー投票!」
M. マクナマラ／文
D. バーンストロム／文
G. ブライアン・カラス／絵
椎名 かおる／訳
(あすなろ書房)

おとの本



「ペンギンにさよならをいう方法」
ハイゼル・プライア／著
塙 香織／訳
(東京創元社)

85歳のヴェロニカ・マクリーディ。悩みの種は、遺産のゆずり先。ある日、資金不足のアデリーペンギン研究を知った彼女は、ペンギンたちが遺産相続人としてふさわしいかを見極めるため、南極へ一世一代の旅に出る!



「上沼恵美子の人生笑談
白黒つけましょ」
上沼 恵美子／著
(文藝春秋)



「辞書にないけどよく使う手話単語&フレーズ 392」
鈴木 隆子／著
(池田書店)

一般展示 「誕生」

「東京、はじまる」
門井 慶喜／著 文藝春秋

江戸を壊し“東京”を建てねば、この国はほろびる。江戸から東京へ、急速に近代化する街の形を決定づけた建築家・辰野金吾。今日につながる景色を創った男の野心と葛藤を描く。

時事展示 「ばけばけの世界」

「ヘルンとセツ」
田渕 久美子／著 NHK 出版

明治23年、ニューヨークから来た作家ラフカディオ・ハーンと、武家の娘として生まれるが、明治維新により困窮の底に沈んでいたセツ。2人の奇跡の出会い・共同作業から「怪談」が生み出される過程をドラマチックに描く。

児童展示 「ふしぎなせかい」

「こんもりくん」
山西 ゲンイチ／[作] 偕成社

こんもりくんは、髪の毛を切るのが大嫌い。だからもじやもじやの伸び放題です。いろいろと楽しいことができるこの頭を、こんもりくんはとても気に入っています。ところがある日、転んで頭が下になってしまい…。

児童ミニ展示 「おに」

「あおくんふくちゃん」
みやもと かずあき／作 講談社

今日の節分は、鬼と福の神が交代!? いったい、どうなっちゃうの!? お人好しの鬼・あおくんと、ちゃっかり者の福の神・ふくちゃんが織りなす、節分コメディ絵本。